芸術科

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅰ
科目の目標	音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感　性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。		
履修学年	2年	類型	文系・理系共通
単位数	1単位	履修形態	選択
教科書	音楽Ⅰ Tutti(教育出版)	副教材等	適宜

①学習の目標

（1）音楽への関心を深め、意欲的に音楽活動に取り組む態度を身につける。
（2）音楽的な感性を高め、表現したり鑑賞する能力を養う。

②学習内容と授業の進め方

（1）表現分野では、世界の歌を通して基本唱法を修得する。
（2）鑑賞分野では、交響曲や歌劇、ミュージカルなど幅広く映像を通して鑑賞する。

③学習に当たっての留意点

（1）歌唱においては、基本を大切に発声や歌い方を学ぶこと。
（2）我が国や諸外国の文化への理解を深めること。
（3）いろいろな作品との出会いから、新たな発見と感動を体験すること。

④評価の観点

（1）関心・意欲・態度【関】　芸術を愛好し、芸術文化を尊重するとともに、個性を生かして意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとする。
（2）芸術的な感受や表現の工夫【芸】　感性を働かせて芸術のよさや美しさを感じ取り、創造的に表現を工夫する。
（3）創造的な表現の技能【創】　創造的な芸術表現をするために必要な技術を身に付けている。
（4）鑑賞の能力【鑑】　芸術を理解し、そのよさや美しさを深く味わう。

⑤評価の方法

（1）表現分野では、実技テストを実施し、発声法や表現などを評価する。
（2）日常の学習活動への参加態度を評価する。

⑥授業計画

月	単元名	具体的な学習内容	評価の方法など（観点項目を記入）
4 ｜ 9	歌唱	歌唱指導 日本の歌「早春賦」 シャンソン「愛の讃歌」 ドイツリート「美しい五月に」	独唱　暗譜テスト 【関】【芸】【創】【鑑】
	楽典	和音（主要三和音、副三和音、属七和音）コードネー 関係調、五度圏、調号、 音階（長調、短調（自然、和声、旋律短音階）	
	鑑賞	鑑賞指導 歌劇「魔笛」 天使にラブソングを その他	
10 ｜ 3	器楽	津軽三味線の奏法（黒田節、あどはだりパート 日本の歌「平城山」 カンツオーネ「オー・ソーレ・ミーオ」 シャンソン「枯葉」	独唱　暗譜テスト 【関】【芸】【創】【鑑】
	鑑賞	ベンハー その他	